

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
11	国民年金事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

本市は、国民年金事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために十分な措置を行い、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

千葉県富津市長

公表日

令和3年7月21日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	国民年金事務
②事務の概要	国民年金法に基づき国民年金業務を実施している。 ①第1号被保険者の資格取得・喪失届出等の受理 1. 申請受付 2. 異動届出書作成 ②任意(特例含む)加入被保険者の資格取得・喪失届出等の受理 1. 申請受付 2. 異動届出書作成 ③保険料免除(学生含む)の申請・免除取消の届出・受理 1. 申請受付 2. 免除申請書作成 3. 結果入力 ④法定免除の届出・受理 1. 申請受付 2. 免除申請書作成 3. 結果入力 ⑤所得情報提供 1. 提供依頼 2. 住民税参照 3. 情報提供 ⑥異動報告書作成 1. 住民記録異動分反映 2. 報告書作成 ⑦年金裁定請求その他給付の届出・受理 1. 申請受付 2. 結果入力 ⑧年金手帳の再交付申請の届出・受理 1. 申請受付 2. 結果入力 ⑨付加保険料の納付申出等の受理 1. 申請受付 2. 結果入力 ⑩年金受給権者の死亡の届出・受理 1. 申請受付 2. 結果入力 ⑪障害基礎年金等受給者の現況届の届出・受理 1. 申請受付 2. 結果入力 ⑫個人番号が記載された年金請求書等の受理 ⑬20歳・60歳到達処理等一括処理 ⑭その他、日本年金機構との合意により行われる協力連携事務
③システムの名称	国民年金システム, 宛名管理システム, バックアップシステム
2. 特定個人情報ファイル名	
1. 国民年金基本情報ファイル 2. 国民年金資格情報ファイル 3. 国民年金宛名情報システム	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)第9条第1号 別表第一の31の項
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	市民部市民課
②所属長の役職名	課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	市民部市民課市民係 千葉県富津市下飯野2443番地 TEL0439-80-1253
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	市民部市民課市民係 千葉県富津市下飯野2443番地 TEL0439-80-1253

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和3年4月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和3年4月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要なのない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 [] 委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) [] 提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [O] 接続しない(入手) [O] 接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[O] 自己点検 [] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成29年4月1日	I-1-②事務の概要	<p>国民年金法に基づき国民年金業務を実施している。</p> <p>①第1号被保険者の資格取得・喪失届出等の受理 1. 申請受付 2. 異動届出書作成</p> <p>②任意(特例含む)加入被保険者の資格取得・喪失届出等の受理 1. 申請受付 2. 異動届出書作成</p> <p>③保険料免除(学生含む)の申請・免除取消の届出・受理 1. 申請受付 2. 免除申請書作成 3. 結果入力</p> <p>④法定免除の届出・受理 1. 申請受付 2. 免除申請書作成 3. 結果入力</p> <p>⑤所得情報提供 1. 提供依頼 2. 住民税参照 3. 情報提供</p>	<p>左記の記載に以下の内容を追加</p> <p>⑥異動報告書作成 1. 住民記録異動分反映 2. 報告書作成</p> <p>⑦年金裁定請求その他給付の届出・受理 1. 申請受付 2. 結果入力</p> <p>⑧年金手帳の再交付申請の届出・受理 1. 申請受付 2. 結果入力</p> <p>⑨付加保険料の納付申出等の受理 1. 申請受付 2. 結果入力</p> <p>⑩年金受給権者の死亡の届出・受理 1. 申請受付 2. 結果入力</p> <p>⑪障害基礎年金等受給者の現況届の届出・受理 1. 申請受付 2. 結果入力</p> <p>⑫個人番号が記載された年金請求書等の受理</p> <p>⑬20歳・60歳到達処理等一括処理</p> <p>⑭その他、日本年金機構との合意により行われる協力連携事務</p>	事後	
平成29年4月1日	I-5-②所属長	長谷川 定芳	赤井 明浩	事後	
平成30年4月1日	I-5-②所属長	課長 赤井 明浩	課長	事後	
令和1年5月17日	IVリスク対策	(記載なし)	(項目を追加)	事後	